

子供

「こんな場所」とつい思ってしまふ、遠く空間や施設建物を組み合わせることで、皆さんに私たちの思いを伝えます。

普段何気なく生活している中でよく利用する空間や施設の持っている意味を私達はちゃんと理解できているのでしょうか。表面的な物ばかりに気をとられていませんか？
人の目から遠ざけている場所、「これはこうだ！」と固定観念をうえつけられている場所。私達の周りにはこのような空間がたくさんあります。そんな隅たりをなくし互いの良い所、

意図的に排除、隠蔽されている現実の部分について鮮やかに浮かび上がらせることがこのデザインの目的です。

死

映像

ミックスジュースのような、サラダボールのような

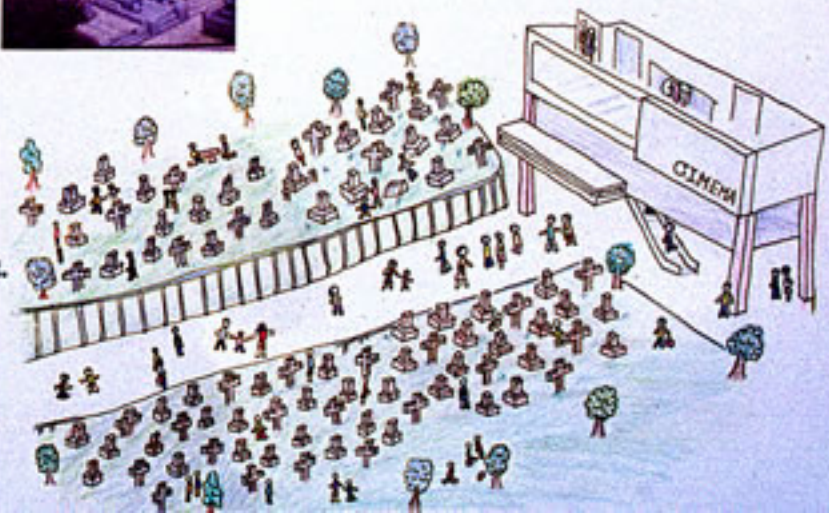
環境



墓地と映画館

描かれた世界の死と現実世界の死 二つを見比べ考え直す

映画の中の死は **キレイに描かれているもの** も多くあります。しかし、現実の死はどうでしょう。
キレイな死もあれば、一人きりで **寂しい死**、最後の最後まで **苦しみ抜いた死**、英雄として美しく死んでいく兵士、バツバツと切り殺される名もない侍、映画の中で繰り返し演じられる死。
私たちは映画の中で死んでいく様を見つめ、また見たのと **同じように死んでいく**のだ。死というものは、
難しくなんとも思い表しようのないものです。若者、壮年、老人全て **向かい合った**の死を通して改めて **死や戦争と向き合う**事を目的とした場所です



幼稚園と火葬場

子供とはかけ離れている死をもっと身近にする。

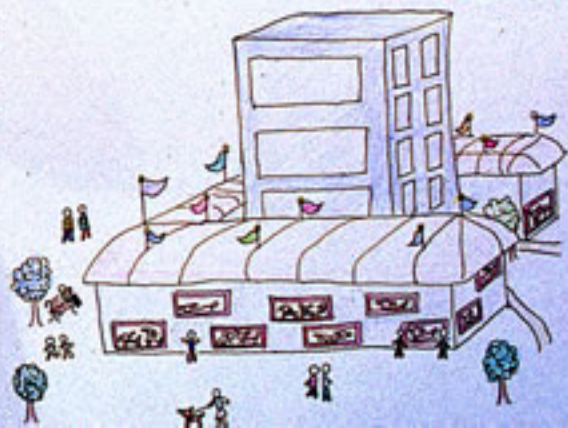
人間はいつか死んでしまいます。それは生まれてきた**すべての人が迎えます**。インドのガンジス川では人々が水浴している横を死体が流れているといわれています。火葬場とは本来私達から**奪った場**にあり、人目に付くことがありません。それによって、死ということからも離れつつあるように思います。園児には大きすぎる現実ですが、**命の尊さ**に気が付かず簡単に人の命を奪ってしまう少年犯罪が増えている今だからこそ幼いうちから、**命の尊さ**を感じ、人は生きていくなかで**楽しいこと辛いこと**の経験を経て死んでいくのだと教え伝える場所です。火葬の熱は温水プールや教室の暖房として利用されます。



ペットショップと保健所

二つの場所の残酷なつながりを人々に伝え、知ってもらう

ケースに入れられ売られているかわいい動物たち。皆さんはどのように感じていますか？ただかわいい、あんな顔に入れられかわいそう。ペットショップに対してさまざまな印象を持っていると思います。しかし、**買手がなかった動物達がどのように処分されているか**知っていますか？保健所で無残にも命を奪われているのです。お金で生き物の売り買いをされ、売れなかったら処分する。こんなに安易に**動物の命を奪ってしまう循環**があっていいのでしょうか？二つの施設の**残酷なつながり**を伝え、皆さんに問いかけます。



救命センターと自動車教習所

教習場の生徒が車、バイクなどで事故に遭った人を目の当たりにしたらもっと事故に対しての意識が強くなると思う

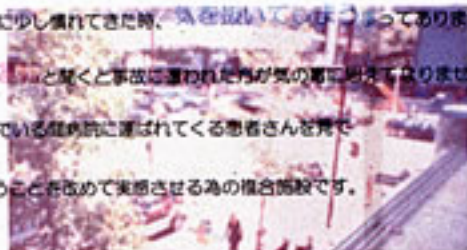
みなさん交通機関はどのようなものを利用しますか？

多くの人は自分で車を運転していると思います。運転に少し慣れてきた時、気を抜いておぼろげになっていませんか？

テレビのニュースで事故の原因が**飲酒運転**や**居眠り**などと聞くと事故に遭われた方が気の毒に思えます。

少しでもそんな悲しい事故をなくす為に、教習所で学んでいる生徒に運ばれてくる患者さんを見て

自分の運転ひとつで人の命までも奪ってしまうということを改めて実感させる為の複合施設です。



遺伝子組み替えバイオ研究施設 と製品を売るスーパー

安全性の情報公開、買う人本人が商品に対し理解し納得したうえで買い物ができる

「遺伝子組み替え」といってもただやみくもに組替えているわけではありません。より有用な遺伝子だけをDNA配列の中に加えています。それに私たち消費者にとってメリットは思いのほかたくさんあるようです。例えば日持ちのよくなったトマトや悪玉コレステロールだけを下げられる高オレイン酸大豆。また**発展途上国**の子供たちを感染症から守るためにウイルスに対するワクチンをバナナに入れるなど「**食べるワクチン**」の開発が進められています。このように、私たちの生活に深く浸透しつつある遺伝子組み替え問題。しかし**少ない知識**だけが先走り、本来の意味を見失いがちになってしまったり良い面だけが取り上げられすぎて知られていないという事もあります。**両者が向き合い、伝え、学び、なんとも不思議なこの建物**。全ての人が快適に生活を送る手助けを目的とした施設の提案です。



ごみ焼却場と生産工場

生産と消費 物の大切さと商品を作る人の大変さ 私たちがいかに便利な国に生きているかを切実に訴える

私たちがどれだけ**便利な国**に生きているか気付いていますか？買いたいものはお店にいけば手に入り食べたいものも食べる事ができる。暑る服もある。**世界中**には、私たちが**当たり前**にできている事を**当たり前**にできない人々がたくさんいます。そうだとわかっていても**壊れた物**を捨ててしまったり、ものを**粗末**にしたり、「ものがある」ということは**誰かが消費**者である私たちのために造っているということです。しかし**もの**が溢れ返っているかわりに、**大量のゴミ**の処理もまた問題です。二つを見比べ考える施設です。



結婚式場と老人ホーム

若者と老人が人生の大イベントをいっしょに祝えて楽しめる

幸せ一杯の二人、残りの人生**手と手**を取り合い寄り添っていかなくてはなりません。

二人の門出を皆さんに見てもらい祝ってもらおう。18歳が遠くまで。

お年暮りに元気がなくなりつつあります。幸せそうな二人を見て、もう一度若い頃の**情熱**や

元気を取り戻してもらいたい。そして若い二人に残りの人生を**穏やかに**過ごしているお年暮りを見て

自分達も**笑顔**に年を重ねられたらいいなと互いに**気持ちを引き出しあえる**人と人の繋がりをより一層強める事を目的とした施設です。

